



気分はそば打ち職人

こどもちゃれんじ教室（9月3日）

阿山ふるさとの森会館で、こどもちゃれんじ教室を開催しました。

これは、阿山公民館教室として小学生を対象に年に8回行っているもので、今回は、(農)川上営農組合のスタッフを講師に迎え、地元産のそば粉を使用したそば作りに挑戦しました。



▲大きな鉢を使って小麦粉とそば粉を混ぜ、水を加えて生地をこねました。

参加した子どもたちは、生地作りから麺を完成させるまでの工程を体験し、できあがったそばをうれしそうに食べていました。



▲講師の指導のもと、慎重にそばを切る子ども
◀試食の様子

健康的な食生活を！

食生活改善推進員養成講座（9月2日）

ハイトピア伊賀で、食生活改善推進員養成講座を行いました。

この講座は、調理実習や講義などを通して食生活についての正しい知識を身につけ、食生活改善推進員として活動してもらうことを目的に全部で6回開催するものです。

この日は、メタボリックシンドローム予防に効果的な栄養バランスの良い食事を作りました。

今回の養成講座には17人が参加し、食生活改善推進員への第1歩を踏み出しました。



▲野菜の切り方やゆで具合などを相談しながら、グループで和気あいあいと調理しました。



▲調味料の分量がきちんと決められているため、醤油や砂糖などを慎重に量る姿が見られました。

平和への願いを込めて

平和の集い（9月10日）

伊賀市文化会館で平和の集いを行いました。

この催しは戦争で亡くなった人の冥福を祈るとともに、戦争の悲惨さを知り非核平和への理解を深めることを目的に開催したものです。

第1部の追悼式のあと、第2部では「伝えたい“戦争”のこと」をテーマに、伊賀

市遺族会の会員がそれぞれの経験や思いを語ったり、岡本市長による原爆詩・体験記の朗読などを行いました。

この日は約500人が訪れ、平和への思いを新たにしていました。



▶峠三吉の作品などを朗読する岡本市長

有料広告を募集します

広報いが市への広告を募集しています。広報いが市は、市内の各戸へ配布するほか、市ホームページにも掲載します。

【発行部数】約36,000部
【掲載料】1枠…2万円
(縦5cm×横9cm)

【申込期限】発行日2カ月前
【問い合わせ】広聴情報課
☎22・966366



▶訪れた人は、伊賀市遺族会会員の話に静かに聞き入り、戦争当時の情景を思い浮かべている様子でした。



復元新調されました

新町見送幕新調完成披露・講演会（9月11日）



▲会場には、原本と新調された見送幕が並べて展示されました。

ハイトピア伊賀で新町見送幕新調完成披露・講演会が行われました。

新町楼車「薙刀鉾」の見送幕である「蘭人嬉遊図」は、長年の使用で損傷が激しくなったため新調され、新しい見送幕がこの日披露されました。

また、(一財)西陣織物館顧問の藤井健三さんを講師に迎えて、「新町『蘭人嬉遊図綴織見送幕』の新調について」と題して講演会が行われました。

この日は約120人が参加し、上野天神祭の見送幕の歴史について知識を深める1日となりました。



▲講師は、見送幕が作られた背景や幕の図柄などについて説明しました。

お知らせ拡大版

お知らせ

催し

募集

まちかど通信

コラム

図書・救急など



本紙28ページの「上野天神祭」について、わかりやすく解説します。



こども広場

「上野天神祭のダンジリ行事」

鬼行列のある珍しいお祭り

みなさんは、上野天神祭に行ったことはありますか。行ったことはあるけど、どんなお祭りかはよく知らないという人もいるのではないのでしょうか。

「御幣」と呼ばれる大きな印で、その後ろを約120人の鬼が練り歩きます。行列の中には、怖い顔をした鬼のほか、可愛らしい小鬼や武将など、さまざまな面を付けた人がいます。

長い時を経て現在の姿に

上野天神祭は毎年10月23日から25日に行われる上野天神宮（菅原神社）の秋のお祭りで、400年以上の歴史があります。祭りでは、神輿を先頭に、全国でも珍しい鬼の仮装をした人たちの鬼行列、神様が降りてくるところとされる「印」に続き、だんじりが城下町を巡行します。このうち、鬼行列とだんじりの巡行は、「上野天神祭のダンジリ行事」として、国の重要無形民俗文化財に指定されています。

上野天神祭は、江戸時代前期の1660（万治3）年に復活したという記録が残っています。お城の中の神輿の巡行が許されたことで、町の人たちはお城の藩主にも見てもらおうと思ひ、工夫を凝らした仮装行列を始めたことがきっかけと言われています。1700年代中頃にだんじりを出すようになり、1800年代前半には現在の形になったと考えられています。

豪華なだんじりと怖い鬼

だんじりは全部で9基あり、それぞれが豪華な金具や幕で飾られています。また、人が乗り込むことができ、笛や太鼓などでお囃子を奏でながら賑やかに町を巡行します。

今年の上野天神祭では、長く続いていた歴史を感じながら、豪華に飾られただんじりや、さまざまな表情の鬼にも注目しながら、祭りを楽しんでください。

鬼行列の先頭は、「大

鬼行列のひよろつき鬼



問い合わせ 文化財課

☎ 47・12885 FAX 47・12990